

平成仮面ライダー10周年プロジェクト始動！

歴代の仮面ライダーがタッグを組んで、筐体画面でドリームマッチ！

「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」2008年冬稼働開始

～「変身ベルト」のボタンの操作で必殺技を発動！親子二世代で楽しめる！～

株式会社バンダイ

株式会社バンダイ(本社：東京都台東区、社長：上野和典)は、デジタルデータとカードゲームを融合させたカードエンターテインメントマシン、データカードダスの新タイトル「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」(1回1枚100円/税込)を、2008年冬より稼働開始いたします。設置場所は、全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売場、およびアミューズメント施設です。

「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」は、カードからデータを読み込んで遊ぶことができるデータカードゲームです。この商品は、平成仮面ライダー10周年プロジェクトの一環として進行しており、「仮面ライダークウガ」から、現在放映中の最新作「仮面ライダーキバ」(テレビ朝日系 毎週日曜あさ8時～)を中心に、初代「仮面ライダー」「仮面ライダー2号」「仮面ライダーV3」といった昭和の人気ライダーも登場する対戦バトルゲームです。メインターゲットは、未就学児から小学生低学年で、親子二世代でお楽しみいただけます。

そして、同じく平成仮面ライダー10周年を記念した、玩具売り場などで販売予定の「仮面ライダー変身ベルト」や、「ソフトビニール人形」との連動も予定しております。当社は「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」を展開することで、平成仮面ライダー10周年プロジェクトを盛り上げると共に、データカードダス事業において更なるターゲットの拡大を狙います。



写真:「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」

(左上)データカードダス (左下)データカードダス専用カード (右)イメージイラスト

©石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

©BANDAI 2008

■「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」とは？

本作品は、東映株式会社の監修によるオリジナルの世界観と壮大な物語をベースに、ライダーバトルが展開されると共に、今まで競演したことの無かった仮面ライダーたちが、タッグを組み、世代を超えて戦うドリームマッチを実現しました。

好きな仮面ライダーのカード2枚を筐体にスキャンすることで、仮面ライダーにタッグを組ませ、画面上で、2対2のバトルを楽しむことができます。仮面ライダー同士のコンビネーションや前衛・後衛などの戦略性により、遊べば遊ぶほど本作品の世界は広がっていきます。プレイヤーは、2種類のカードを組み合わせながら、簡単なボタン操作で、仮面ライダーたちの白熱バトルを体感することができます。

また、CGとイラストを駆使した臨場感溢れるカードデザインは、コレクションとしてもお楽しみいただけます。

【ゲーム画面】



【カード一例】



【筐体に付属する変身ベルト】



今回、新たに「仮面ライダー」の象徴とも言える「変身ベルト」をイメージしたボタンをデータカードダス筐体中央部分に設置します。7色に光るボタンは、ゲーム中の必殺技攻撃などに使用するだけでなく、「仮面ライダーバトル ガンバライド」の世界観の鍵を握っており、ゲーム内でのストーリーモードで徐々にその秘密が明かされていく予定です。

■玩具との連動について

(1)平成仮面ライダー10周年を記念した「仮面ライダー変身ベルト」が登場予定！

平成仮面ライダー10周年を記念した「仮面ライダー変身ベルト(仮)」(価格・発売時期未定)は、10周年プロジェクトにふさわしく、歴代仮面ライダーのデータカードダスとの連動ギミックを搭載する予定です。

(2)ソフトビニール人形との連動！

今冬より、データカードダスで順次登場する仮面ライダーをソフトビニール人形にて商品化し、プロモーションとして、カードを1枚付属します。

<ご参考>

◆「データカードダス」とは？

データカードダスは、デジタルデータとカードゲームを融合させた新型カードエンターテインメントとして2005年3月より、バンダイとグループ会社であるバンプレスト(現バンダイナムコゲームス)の共同事業として、展開を開始しました。現在カードダス筐体は量販店やアミューズメント施設を中心に全国で約18,600台設置されています。第1作目の「ドラゴンボールZ」以降「NARUTO-ナルト-」、「たまごっち」、「プリキュア」と現在全7シリーズを展開中で、小学生を中心に好評を博しており、全シリーズの累計販売枚数は約4億7,000万枚にのぼります。「データカードダス」マシンは、デジタルデータ付カードの購入ができる自販機であるとともに、購入したカードのデータを読み込んでデジタルデータと融合した遊びを提供することができるカードマシンです。データカードダス専用のカードにはバーコードが付いており、このバーコードのデータを筐体を読み取り、その情報をもとに、筐体に搭載されたゲームソフトで遊ぶことができます。(2008年7月末現在)

◆バンダイカードダス主要年表

1988年 自動販売機専用商品「カードダス 20」(1枚 20円)の販売をスタート。

1990年 「カードダス 100」(5枚1セット/100円)発売スタート。

2005年 データカードダス「ドラゴンボールZ」、続いて「NARUTO-ナルト-ナルティメットカードバトル」稼働開始。

データカードダス初の女兒向けコンテンツ「超ねんじゅーかいさい カードでおえん! たまごっちカップ」、続いて「究極対戦!! デジモンバトルターミナル」「NARUTO-ナルト-ナルティメットミッション」稼働開始。

2007年 「大怪獣バトル ULTRA MONSTERS」に続き、(株)バンダイナムコゲームスとの共同事業による「百獣大戦 アニマルカイザー」や、2作目の女兒コンテンツ「うたって! プリキュアドリームライブ」稼働開始。

2008年 5月に「ワンピーパーリーマッチ」稼働開始。そして今冬、「仮面ライダーバトル ガンバライド」をリリース。

※ 写真に掲載されている筐体画面はハメコミ画像です。この資料に掲載されている筐体、商品、画面写真は開発中のものです。

※ 全て2008. 7. 31時点の情報になります。変更になる場合がありますのでご了承ください。

<商品概要>

■商 品 名 : 「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」

■メーカー希望小売価格 : 1回1枚100円(税込)

■販 売 ル ー ト : 全国のデータカードダス用自動販売機

■発 売 日 : 2008年冬

■筐 体 サ イ ズ : 166cm(H)×48cm(W)×66cm(D)

■カ ー ド サ イ ズ : 86mm(H)×59mm(W)

■ゲ ー ム プ レ イ 時 間 : 約5分

■ゲ ー ム 形 式 : 1Pモード 1回戦形式 2Pモード 2人対戦

※プレイをせずにカードの購入のみも可能) 1Pモード

【プリ! キバ! ゴー! 夏のキャラクターまつり に出展決定!】

2008年8月1日(金)~8月20日(水)に東京ドームシティプリズムホールにて開催される上記イベントにて、「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」の展示やプロモーション映像を放映予定! また、来場者には稼働に先駆けどこよりも早く、プロモーションカードを配布いたします。このカードは、筐体稼働時に、実際にお使いいただくことが可能です。

□一般の方のお問い合わせ/東京ドームシティわくわくダイヤル TEL 03-5800-9999

□プリ! キバ! ゴー! ホームページ: <http://www.prikivago.jp/>

【「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド ファンブック(仮)」(小学館)稼働と同時期に発売決定!】

データカードダスのメインターゲットである未就学児から小学生低学年に向け、「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」のすべてがわかる情報誌を、データカードダスの各新弾稼働のタイミングとあわせ発行予定。データカードダスの記事はもちろん、グッズやイベント情報、などすべて網羅した一冊です。

バンダイ ホームページ: <http://www.bandai.co.jp/>

「データカードダス 仮面ライダーバトル ガンバライド」のホームページ: www.ganbaride.com プロモーション映像を公開中!